

本の底力

高橋 文夫著

読書をめぐる環境に大きな変化が生じている。スマートフォンや多機能携帯端末（タブレット）の普及で、ネット書店の利用が進み、電子書籍も急速な広がりを見せている。便利になったことも多い反面、ひずみや弊害も指摘される。本書はデジタルメディアについての最新データを盛り込みつつ、書店めぐりや乱読を勧めるなどアナログな「読書」の効用を示し、活字文化にエールを送る。（新曜社・1600円）